

8.29 やまぐちアクション 安保法制反対県内一斉デモ

◆日時:8月29日(土)集会⇒16:00～ デモ⇒17:00～

山口の地から安倍政権の
暴走を止めよう

憲法違反の安保法制を
廃案に追い込もう

～山口県内9地区で一斉に行動を起こしましょう～

開催場所

岩国地区	岩国市役所前公園
柳井地区	柳井駅南公園
周南地区	周南市 児玉公園(徳山小学校西隣)
防府地区	防府駅みなとぐち であいの広場
山口地区	山口市民館小ホール
宇部地区	宇部市役所前
山陽小野田地区	山陽小野田市民館 第1・第2会議室
萩地区	萩市中央公園・集いの広場
下関地区	下関駅前 人工地盤

アベ政治を
許さない



【呼び掛け団体】

●戦争をさせない山口1000人委員会

山口市元町3-49 自治労会館内
083-922-1841

peaceforum-yamaguchi@aioros.ocn.ne.jp

●山口県憲法共同センター

山口市中央4丁目3-3 山口県労連会館
083-932-0465

miyahama@yamaguchiroren.or.jp

8.29やまぐちアクション、安保法制反対県内一斉デモ 参加呼びかけ

平和を願い、戦争に反対するすべてのみなさん！

今、私たちは歴史的な岐路に立っています。安倍政権はこの第 189 通常国会において、日本国憲法の平和主義のもとでの「戦後 70 年」の歴史を根本から変質させる「安保法制関連法案」を成立させようとしています。そして、多くの国民からの憲法違反、説明不足、不安の声があるにも関わらず、国会における数の力を背景に衆議院を通過させ、今国会成立を強行しようとしています。

私たちは、この政府与党の動きに断固抗議するとともに、この危険な動きを断じて許すわけにはいきません。

安保法制関連法案は、『戦争法案』とも呼ばれるように、本年 4 月に 18 年ぶりに改訂された日米軍事協力の指針(ガイドライン)を法制化するものであり、米軍の指揮権のもとに自衛隊がいつでもどこへでも出向いて戦争ができる体制をつくるものです。

世論調査においても、国民の多くが政府の説明は不十分であることや今国会での成立に反対となっています。また、6 月 4 日の衆議院憲法審査会において参考人の憲法学者全員から、集団的自衛権を容認する解釈及びこれらの法案については憲法違反である、との指摘がなされ、多くの憲法学者や 1 万人を超える学者が賛同し、国民の多くが憲法違反の疑念を深めています。政府には、憲法の平和主義、専守防衛の原則を守る義務があります。そのうえで、国民の生命及び財産、そして領土を守る責任があるはずです。

この異常ともいえる事態に、国会周辺はもとより全国各地で国民の行動が起っています。山口においても、各地で市民団体などによる様々な行動が起きつつあります。この事態を踏まえ、私たち 2 団体は、協力して県内でこの「やまぐちアクション」を起こしていくことと致しました。

安倍首相の地元ということで、何かと声を上げづらい山口においても、安保法制はおかしい、との思いや声が多くあります。その県民の思いや声をしっかりとつなぎ、発信していきたいと思えます。

是非ともこれらの趣旨にご賛同頂き、本行動にご参加頂きますようお願い申し上げます。

みんなで、この安保法制を廃案に追い込みましょう。そして、平和憲法のもとに、より強固な平和社会を築いていきましょう。